

1	会 議 名	平成28年度第1回習志野市消防委員会
2	開 催 日 時	平成28年6月30日(木)午後4時00分から午後5時00分
3	開 催 場 所	習志野市消防本部4階会議室
4	出 席 者	<p>○習志野市消防委員会委員(8名) 宮本博之委員、三代川磐委員、清水大輔委員、佐野正人委員、前田修作委員、小川則行委員、三代川彦博委員、池田博委員</p> <p>○習志野市 宮本泰介市長</p> <p>消防本部(事務局14名) 酒井薫消防長、岩田守次長、高澤寿次長、廣瀬義嗣総務課長、櫻井利光予防課長、立田和男警防課長、熊田一成指令課長、宮崎重忠中央署長、穴倉勝男東消防署長、総務課員4名</p> <p>○傍聴者なし</p>
5	議 題 及 び 会 議 の 概 要	<p>【次 第】</p> <p>○委嘱状交付</p> <p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p> 日程第1 会議録署名人の指名</p> <p> 日程第2 諮問書手交</p> <p> 日程第3 諮問事項の審議</p> <p> 1. 谷津出張所建替えの基本方針について</p> <p> 日程第4 報告事項</p> <p> 1. 平成28年度消防本部運営方針について</p> <p> 2. 第2分団詰所完成について</p> <p> 3. 共同指令センターについて</p> <p>【会議の概要】</p> <p>諮問事項</p> <p>1. 谷津出張所建替えの基本方針について</p> <p>事務局(廣瀬総務課長)</p> <p>消防施設等の整備目的については、複雑多様化する災害に対し、的確に対応できるよう消防体制を整備することにより、全ての市民が安心して暮らせるまちづくりを推進することであり、</p> <p>既存施設の谷津出張所については、昭和43年4月に敷地面積 265.24 m²、鉄筋コンクリート造2階建、延床面積 244.55 m²</p>

の庁舎に配置人員 10 名消防ポンプ車 1 台で開所した施設です。

現在は同敷地に配置人員 23 名、消防ポンプ車 1 台、高規格救急車 1 台を配置しております。

施設の老朽化・狭隘化・耐震性の確保が必要であり、谷津・奏の杜地区の防災活動拠点となる施設として整備が急務な状況であります。

計画施設概要ですが、平成 25 年度に奏の杜地区に建替予定地 1200.05 m²取得しております。

平成 26 年度に既存建物の現状を踏まえ、谷津出張所移設建替基本設計を実施しております。

基本設計における計画条件として、必要な諸室及び設備を配置し、できるだけコンパクトな施設設計に努め、創意、工夫をすることとし、配置職員数は現在と同様の 23 名で、女性職員の配置も考慮した計画としております。

既存建物と計画建物との比較ですが表の右下段に記載のとおり災害応急対策の拠点として耐震性を示す指標である I_s 値は標準である一般建物の 0.6 に対して消防施設は 1.5 倍の I_s 値、0.9 以上となるよう設計してまいります。

計画建物の規模設定指標については、谷津出張所は防災活動拠点として必要な諸室、機能等を勘案して設定しております。

続きまして、「奏の杜まちづくり・まち育てガイドライン」による規制として、景観に配慮した建物としてまいります。

建設費用逡減策案については、延べ床面積の圧縮並びに機能性・安全性・耐久性等の基本事項を前提として費用逡減策につとめてまいります。

整備スケジュール案については、表のとおり平成 31 年度までの事業を見込んでおります。

最後に、出張所の名称についてございますが、現行の 3 出張所とも所在地の地名を使用していますことから、谷津出張所は、奏の杜 出張所 という名称を考えております。

《質疑応答》

委員(三代川彦博委員)

場所が移動することについて地域住民から心配の声もある

		<p>かと思えます。</p> <p>奏の杜に移ったことによって近隣であります谷津5丁目方面の方も含めていろんなご意見が出ているのでしょうか。</p> <p>また、名称についてですが、隣の公園が谷津奏の杜近隣公園という名称ですので、そのあたりも考慮して協議していただきたい。</p> <p>事務局(岩田総務次長)</p> <p>計画を進めていく中で不動産会社から問い合わせがかなりありました。いつ建つのかという質問には、予算の関係もございいますので、近い将来建ちますと答えています。住民からの質問はあまりありません。</p> <p>しかし、しかるべき時期に、まちづくり会議等で説明させていただきます。</p> <p>名称ですが、消防本部のスタイルとして所在地を使っているということで動いておりますが、決定ではございません。</p> <p>現時点での考えですので、今後の検討も必要と考えております。</p> <p>委員(小川委員)</p> <p>概要説明いただきましたが、他の施設と比較して特殊な施設とか設備とかあるのでしょうか。</p> <p>事務局(廣瀬総務課長)</p> <p>特徴ですが、従来の大部屋であった仮眠室を完全個室化するとともに女性職員の配置も考慮した女性エリアの増設、仮眠室、浴室、トイレ等とまた、救急作業室、消毒室、出勤準備室を計画しております。</p> <p>できるだけコンパクトな施設設計に努め、規格品、既設品、汎用品を多くして、機能性を重視して、仕上げでの意匠でのデザインは最小限にとどめたいと考えております。</p> <p>委員(小川委員)</p> <p>極力使いやすく、経費が掛からないやり方でやっていただければ良いと思えます。</p> <p>建設経費ですが、財源の内訳はいかがですか。</p> <p>補助金等がありますか。</p> <p>事務局(岩田総務次長)</p> <p>東日本大震災による被害がありませんでしたので、一般財源と起債、すべて持ち出しとなります。</p> <p>委員(小川委員)</p> <p>谷津出張所が移転することに伴って管轄区域の変更はあ</p>
--	--	--

るのでしょうか。

事務局(岩田総務次長)

基本的に管轄区域は変更する予定はございません。

委員(小川委員)

谷津出張所の移転というのは長年消防の懸案でしたので、ぜひ実現していただきたい。

また、単一消防施設で建設されること望みます。

委員(宮本委員)

東消防署と比べるとどのくらいの割合になるんですか。

事務局(岩田総務次長)

東消防署は署ですので、藤崎出張所が727平方メートルですので、それに近いイメージです。藤崎は図書館と合同なので、図書館を抜かした1階、2階のイメージを考えていただければ同等かと思います。

委員(宮本委員)

土地だけ見るとすごく広いのでどのような施設ができるのか聞かせていただきました。

できるだけコンパクトな施設設計に努めるという文言が入っていますけれども、なぜ、できるだけコンパクトとしたのですか。

事務局(岩田総務次長)

2年前の基本設計時に、将来を見込んでどのくらい建設費がかかるか試算されました。ただ、先ほども質問がありました、財源が大きな問題であるため、極力シンプルなものを目指するという方針の基、コンパクトという文言を使わせていただいております。

委員(宮本委員)

小学校がすぐそばにあります、中央消防署でやっているような、消防署の見学などはできますか。

事務局(宮崎中央署長)

中央消防署は119番の受報の様子を見学できるほか、色々な車両があります。それから本部もありますので、総合的に消防がどんなところかわかりやすく説明できます。

今後も庁舎見学については、東署、中央消防署をメインに考えております。

委員(宮本委員)

良い場所に新しく作るので、子供たちに講義をしたり、消防体制を見せてあげたり、色々な勉強をさせてあげられるような

		<p>施設を作ってもらいたいと思います。</p> <p>委員(清水委員) 図面がわかりづらいので、細かく間取りを教えてください。</p> <p>事務局(岩田総務次長) ～ 事務局より間取りの説明を行う ～</p> <p>議長 他に質問・意見が無いようですので、採決に入ります。 諮問事項1につきましてはおおむね妥当であり、諮問のとおり答申することよろしいでしょうか。</p> <p>各委員 異議なしの声</p>
6	問い合わせ先	<p>所管課: 消防本部総務課企画管理係 電話: 047-452-1282 FAX: 047-454-8151</p>